

平成 26 年度親鴨会野洲支部総会の報告

平成 26 年度の親鴨会野洲支部総会は、4 月 19 日に草津市まちづくりセンターで開催されました。今年は野洲支部にとって記念すべき創立 20 周年の記念の年ということで、元野洲工場長、常務取締役の鈴木喜三郎氏をゲストにお招きして開催されました。前日の鈴木さんも参加されてのゴルフ・プレイの疲れも見せず 25 名の方々が総会に参加されました。

総会は例年の如く須山さんの司会、議長には福原さんが指名されスタートしました。柴原支部長の開会の挨拶では、まず当日お集まり頂いた会員に対し支部総会参加へのお礼と常日頃の行事への参加及びサポートに対しお礼の言葉がありました。そして前週に開催されました本部総会・合同幹事会のフィードバックということも含め、本部及び各支部の設立時期や会員数、幹事会での決定事項、本部の新年度予算案など親鴨会全体の情報を話して頂きました。又、野洲支部の 20 周年を記念しての今年度の行事は、例年行っている行事の中で趣向を凝らして楽しく実施していきたいましようとのことでした。

ゲストの鈴木さんからは、IBM で勤めていた期間の中で、野洲工場に勤務した 7 年間で一番充実し、思い出に残る時期であり、また開発・製造の部門の中で野洲が親鴨の支部活動を充実して 20 年も続けていることに感激し、そのお祝いと感謝を伝える為に来ましたとの嬉しいお言葉を頂きました。

支部総会は、式次第に従って昨年度の活動実績と今年度の計画が行事担当幹事から説明され、特に 20 周年の記念に大々的に行う予定の納涼会「湖上から見るびわ湖大花火大会」などの案内がありました。予定されていた議案は全会一致で承認されました。役員の改選につきましては、小倉幹事、広瀬監査が退任し、香川氏が新しく監査に任命されました。

総会後の懇親会は、前年同様隣接するクサツェストピアホテル 3 階のパーティー会場、「彩雲の間」でビュッフェスタイルの宴会が行われ、抽選で決められた席の輪の中で豪華な食事を頂きながら、現役時代の話や趣味の話に花をさかせました。会員の近況報告では、お孫さんを自慢する方、姪の選手を応援にロンドン・オリンピックを見に行った方、筋トレや卓球、ゴルフレッスンを始めた方、戦死なされたお父様の足跡を訪ねた方などの沢山のお話で盛り上がりしました。

野洲支部では昨年度 4 人の新会員を迎え、会員数が 206 名になりました。

今年度の行事は既に4月11日の「第1回ウォーキング」でスタートし、創立20周年に因んだたくさんの楽しい行事が計画されています。皆様お誘い合わせの上奮って行事にご参加下さい。

(井上良一)

総会参加者. 25 名(

ゲスト:鈴木喜三郎

井上良一、梅本和夫、小川和彦、小熊俊夫、香川浩、川上裕佑、菊地勝正、木原秀之、熊迫弘、後藤保浩、坂本正義、柴原喬、鈴木善行、須山岱央、園田公子、高木多三郎、寺本正文、中井善男、林 嘉彦、樋口 勇、平野正、廣瀬幸一、福原一巳、宮本広行

Note :木原さんは総会のみ参加、坂間誠司さんは懇親会に合流

平成26年度野洲支部役員(敬称略)

顧問	小熊俊夫
支部長	柴原喬
副支部長	川上裕佑/高木多三郎 井上良一
監査	須山岱央、梅本和夫、林嘉彦、 福原一巳 地勝正



(参加者集合写真)